

第3回 佐渡市男女共同参画推進懇談会 会議録（概要）

I 会議の名称 第3回 佐渡市男女共同参画推進懇談会

II 開催日時 平成26年8月27日 午後1時30分から3時30分まで

III 場所 市役所本庁舎2F 第1会議室

IV 議題

1 協 議

- (1) 第2回議事録について
- (2) 佐渡市男女共同参画推進セミナーについて
- (3) 第2次佐渡市男女共同参画計画書の内容について
- (4) その他

V 会議の公開・非公開 公開

VI 出席者（敬称略）

計良 昌子、計良 由美子、樋熊 敏文、本間 雅博、中川 健二、齋藤 美佐枝、
片岡 悦子、長野 雅子

※欠席者：中川 美津子、菊池 正樹

アドバイザー 新潟大学男女共同参画推進室 林 はるみ 准教授

事務局：祝係長、相田主任、松本主事

VII 会議資料

配布資料

資料No.1 第2回佐渡市男女共同参画推進懇談会議事録

資料No.2 佐渡市男女共同参画推進セミナー

資料No.3 第2次佐渡市男女共同参画計画書（8月27日案）

VIII 会議の概要（発言の主旨）

1 協 議

（1）第2回議事録について

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.1 第2回佐渡市男女共同参画推進懇談会議事録

<説明の内容>

議事録の概要説明。

<協議の内容>

アドバイザー：議事録に記載のあるイラストをどうするかについて、イラストの内容、色（男性（女性）をイメージさせる色）にも注意する必要がある。

事務局：参考にさせていただく。

（2）佐渡市男女共同参画推進セミナーについて

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.2 佐渡市男女共同参画推進セミナー

<説明の内容>

前回との変更点を中心に全体の内容説明。タイトルの変更、募集人数の増加、保育ルーム対象年齢の変更、関係課との連携、各参加者における当日の役割のお願い。

<協議の内容>

意見なし

（3）第2次佐渡市男女共同参画計画書の内容について

事務局から以下の資料をもとに説明。

資料No.3 第2次佐渡市男女共同参画計画書（8月27日案）

<説明の内容>

計画書事務局案の説明。

<協議の内容>（便宜的（ア）～（カ）に分ける）

（ア）表紙～第I章 計画の基本的な考え方

意見なし

（イ）第2章 基本目標I 男女平等意識の啓発

参加者：ジェンダーの説明部分について意味が分かりにくいので、わかりやすく直した方がよい。

事務局：わかりやすい言葉に直す。

参加者：各重点目標にある「(2) 市民の皆さまへのお願い」について、市からのお願いというよりは市民一人ひとりが自主的に行動していくことを考え、「市民一人ひとりができること」にした方がよいのではないか。

事務局：そちらの方が市民の自主性も出てくるので、「市民一人ひとりができること」とすべきか検討する。(以下同じ)

参加者：グラフについて、単一の回答の場合は棒グラフより円グラフの方が見やすいのではないか。

事務局：グラフはこれから作成していくが、円グラフで作成してみる。

参加者：重点目標3「保育園・幼稚園・学校における男女平等意識の啓発」で、子どもは男女共同参画の理解を深めるといよりは、無意識に男女平等を身につけられることが必要なので、「男女の平等意識を育む」という文言にした方がよいのではないか

事務局：「男女の平等意識を育む」とする。

参加者：重点目標3「保育園・幼稚園・学校における男女平等意識の啓発」について、教育の現場では既に男女平等が実施できている。

事務局：すでに解決できていることならば、計画書から削除することも考えられるがどうか。

参加者：計画書からは削除しない方がよい。

事務局：現場で実施していることが男女共同参画に繋がっていることを知ってもらうためにも、この部分は残しておく。

(ウ) 第2章 基本目標Ⅱ 男女の人権の尊重と生涯を通じた女性の健康づくり

アドバイザー：性的マイノリティー（同性愛者・両性愛者・性同一性障害者などの性的少数者）の視点も必要ではないか。

事務局：具体的な部分については、今後アドバイザーと相談する。

参加者：コラムの「DVの窓口」について、電話だけだと相談しにくいのでメールア

ドレスを入れた方がよいのではないか。

事務局：DVの相談については、非常に繊細で担当課の専門的な判断が必要だと思うので、担当課と相談してみる。

(エ) 第2章 基本目標Ⅲ 男女共同参画が確保される労働環境づくり

参加者：商工自営業について、「商工業」という文言が一般的ではないのか。

事務局：「商工業」に直し、担当課の意見を確認してみる。

(オ) 第2章 基本目標Ⅳ 男女が共に参画できる活力あるまちづくり

参加者：重点目標2「男性にとっての男女共同参画」について、せっかく新規で入れたので、労働条件に関わっての雇用側や女性の意識改革も記載した方がよいのではないか。

事務局：内容を検討してみる。

参加者：重点目標5「在住外国人女性のまちづくり」について、女性を入れる必要があるのか。

アドバイザー：佐渡の地域の考え方になる。佐渡において外国人全体がまちづくりに参加できていないのか、あるいは外国人女性のみが参加できていないのか、状況によって記載方法を考えればよいと思う。

事務局：佐渡の中では外国人全体がまちづくりに参加してもらいたいので、女性という文言を抜く方向で考える。

(カ) 第3章 計画の指標

意見なし

(4) その他

- ・計画書(案)について、ご意見があれば9月5日(金)までにいただきたい。
- ・次回は、今回の意見を参考にして各課へ文章を作成してもらい、その内容を踏まえて、またご意見をいただきたい。
- ・加えて、現計画の進捗状況調査結果、審議会や懇談会等における女性登用割合を見ていただき、男女共同参画の推進のためにご意見をいただきたい。
- ・次回の開催日は、10月20日の週に行いたい。今回の欠席者にも確認して、皆さんに連絡する。